

地域計画の策定に向けて

農委会名：長洲町農業委員会

1 地域の概要

長洲町は有明海に面し、平坦部が主な地形となっており、圃場整備地区、水田地域においては、水稻、小麦、大豆の土地利用型農業が行われている。また、一部の山間地においては、果樹の栽培も行われている。

併せて、ミニトマトや丸トマトの施設園芸作物やなす等路地野菜の栽培も行われている。

2 農業委員会の体制

- (1) 農業委員数 10人（うち、認定5人、女性3人）
- (2) 推進委員数 8人（うち、認定0人、女性0人）
- (3) 事務局体制 3人（うち、専任1人、兼任2人）

3 掲げた目標

令和6年度中の地域計画策定に向けて、目標地図の素案作成した上で座談会を開催することで、より将来を具体的にイメージした目標地図を作成する。また、協議の結果の公表及び地域計画の策定を見据えて計画的に進めていく。

4 目標達成に向けた取組み（運動）の内容

令和5年度は、将来の集約化の取組みを見据え、これまでの人・農地プランの11地区から地域計画3地区へ見直しを行った。また、農業を担う者及び農業委員・農地利用最適化推進委員を対象に座談会を開催し、目標地図の素案を作成した。令和6年度中に協議の結果の公表、地域計画の策定を行う。



【座談会の様子】

別紙様式①

5 取組みの成果

座談会参加者 41人

6 課題と今後の方針等

目標地図（案）の作成を図るため、出し手と受け手の意向把握を重点的に図る必要がある。

国から配布されたタブレットを活用するための研修や操作説明会等を開催し、委員の活動の拡大を図る。